

2012年8月8日
株式会社パイブドビッツ

パイブドビッツの政治情報プラットフォーム「政治山」、 「AKB48 27th シングル 選抜総選挙」の投票分析結果を発表 ～ 夜間に集中した投票行動など、ネット選挙の可能性の一助に ～

株式会社パイブドビッツ（本社：東京都港区 代表取締役社長 CEO：佐谷宣昭 証券コード3831、以下「パイブドビッツ」）が運営する、政治情報プラットフォーム「政治山（せいじやま）」は、パイブドビッツが第三者機関として投票システムの運営や投票結果の集計を支援した「AKB48 27th シングル 選抜総選挙（以下「AKB48 選抜総選挙」）」の投票分析結果を発表いたしましたので、お知らせいたします。

▼「政治山調査」特別編 「AKB48 27th シングル 選抜総選挙」投票分析結果

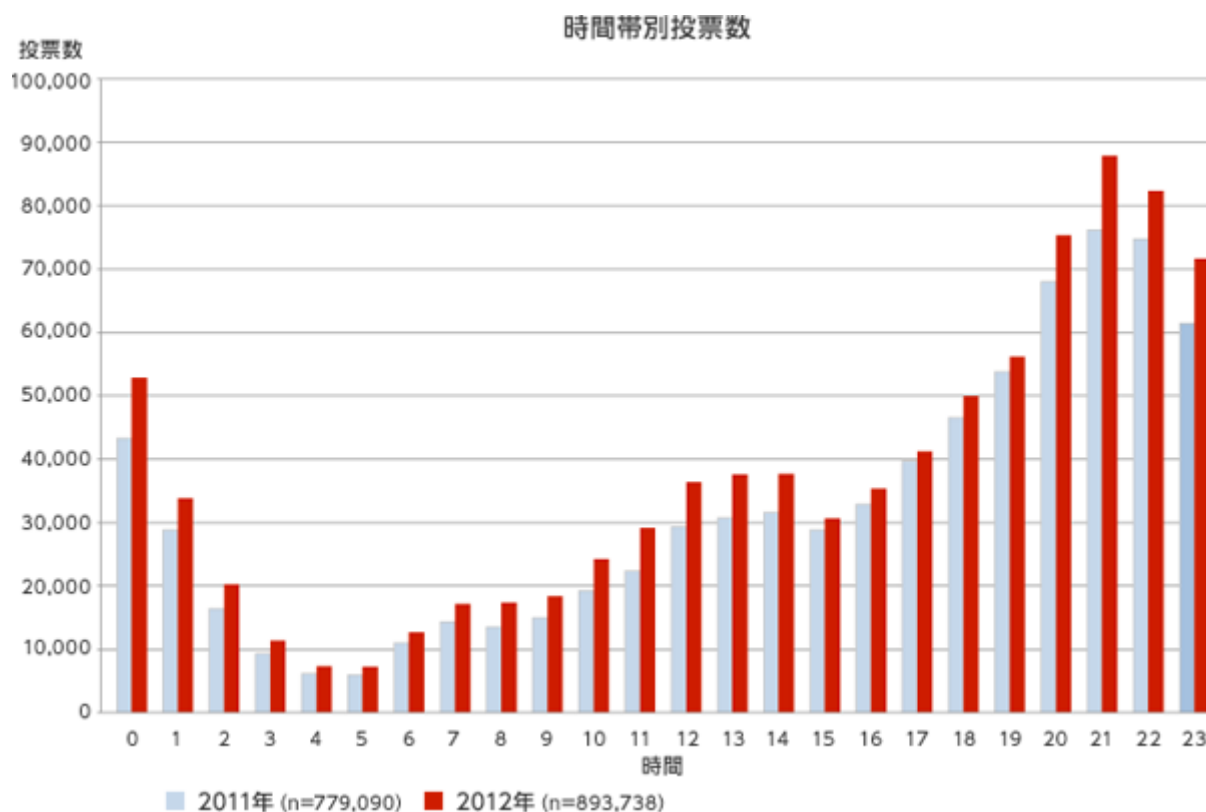
URL：http://seiji-yama.jp/investigation/investigation_akb48_2012_1.html

■ 1. 投票状況

全国的な注目を集めた今回のAKB48選抜総選挙における総投票数は、前回より18.7%増加し1,384,122件に達しました。そのうちCD封入の投票券による投票数は、14.7%増加し893,738件に伸長しました。なお、CD投票券による投票は、携帯電話やスマートフォンなどのモバイルツールによるインターネット投票でした。

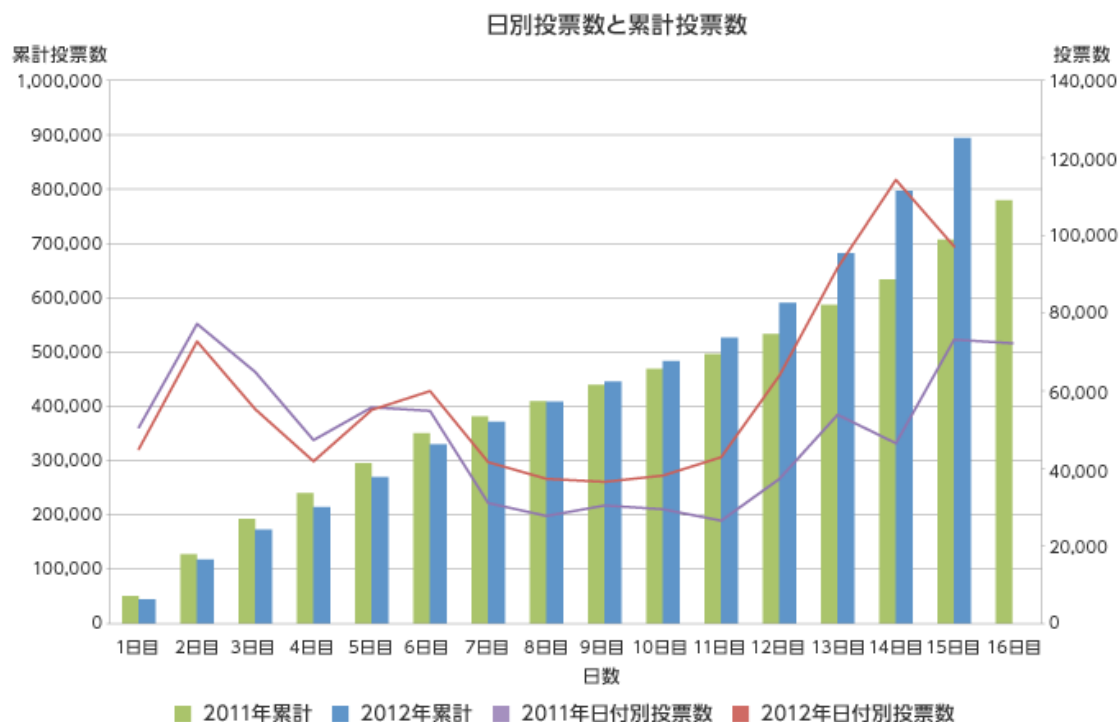
（1）時間帯別

すべての時間帯で前回の投票数を上回りました。特に多く投票された20時～23時台のうち、最多は「21時台」となり、以下「22時台」「20時台」と続き、2年連続で同じ傾向となりました。



(2) 日別

前回の最高値は2日目でしたが、今回は2日目に一度ピークをつくりながらも、10日目以降に右肩上がりで投票数を伸ばし、締切日前日に最高値を記録しました。

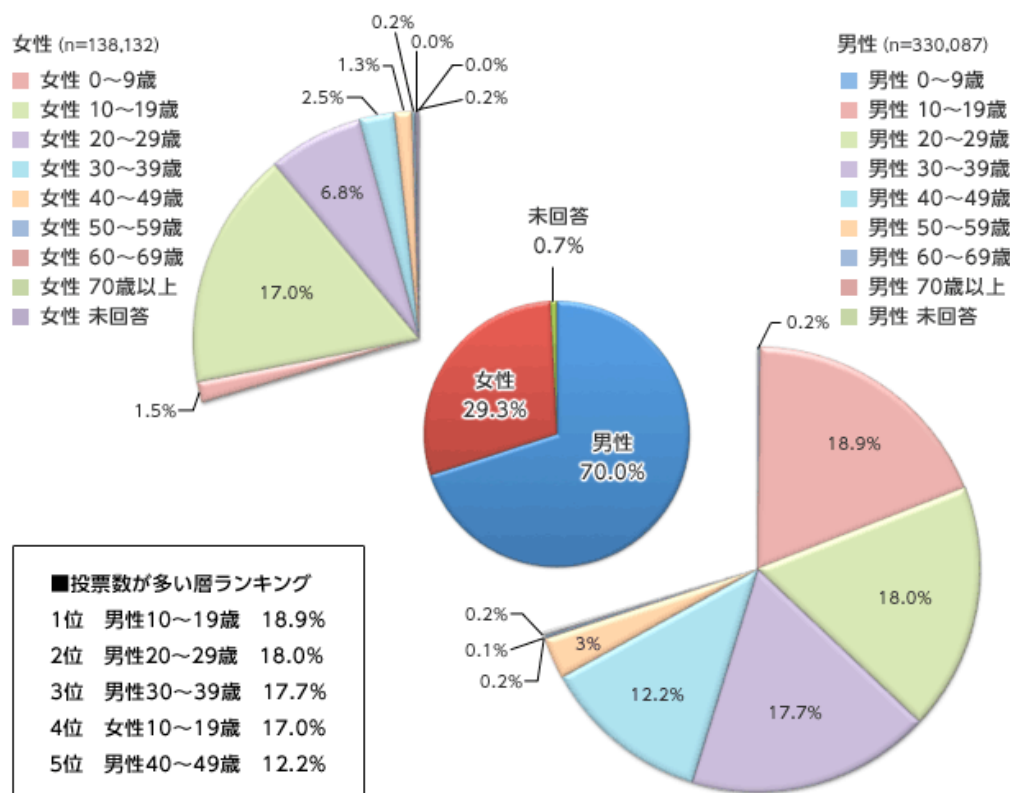


■ 2. アンケート結果

CD 投票券による投票の際に、投票者に対して、性別や年齢、お住いの地域など任意のアンケートを実施し、471,628 件の回答を得ました。

(1) 性別、年代別

性別では、男性 70.0%、女性 29.3%でした。年代別では10代 35.7%が最多で、20代 24.6%、30代 20.1%、40代 13.4%と続きました。年代と性別の組み合わせでは、「10代男性」「20代男性」「30代男性」「10代女性」「40代男性」の順となりました。



※1人で複数枚の投票券付CDを購入することが可能なため、人口に対する指標としては適切性に欠く部分がありますが、総選挙に対する興味関心の地域分布の傾向をみることを目的として特別に採用しております。

■ 3. 総括

今回のAKB48選抜総選挙のタイトル「真夏のSounds good！」は、オリコン調べによると、初日売上歴代1位（117.1万枚）、初週売上歴代1位（161.7万枚）、初回出荷枚数200万枚超えなど、歴史的なセールスを樹立しました。

また、前回のAKB48選抜総選挙で1位を獲得した前田敦子さんが不出馬の中、選挙結果発表が地上波で初めて生中継されるなど、これまで以上に国民の注目を集め、総投票数は前回から約2割増となったほか、投票ペースは終盤まで大きな盛り上がりを見せました。

全国規模でインターネットを通じて投票されるAKB48選抜総選挙は、将来解禁が見込まれるネット選挙のシミュレーションとして考えることもできるのではないのでしょうか。CD投票券のシリアルナンバーによる投票者管理や投票方法などは、公職選挙におけるネット選挙やネット投票の際にも活用できるかもしれません。

また、投票者の一連の行動パターンは、将来的なインターネット選挙解禁に向けて参考指標になり得ます。インターネットを使い24時間投票を受け付ける仕組みは、仕事や学校を終え帰宅してからの投票を可能にし、投票率の底上げにつながる可能性があります。24時間体制の中でも投票が多かった時間帯が、現在の公職選挙では投票所が閉まっている夜間に集中していたこと等、投票行動パターンを若年層の投票率と参加意識の低下という長年の課題を解決するきっかけにできれば、インターネットの活用はさらに広がるかもしれません。

これまで2回のAKB48選抜総選挙を分析してきた政治山は、今後も「ネット選挙」「ネット投票」の可能性に注目してまいります。

■ 4. 政治情報プラットフォーム「政治山」とは

政治山は、情報資産プラットフォーム「スパイラル®」を中心とするクラウドサービスの豊富なノウハウを有するパイプドビッツが、全国の自治体や議会、政党や政治家の政策や行政の情報をストックし、官公庁、自治体、政党などがそれぞれ所有、管理する政治情報を一元化することを通じて、有権者の利便性向上を目指し、2011年3月に誕生した政治情報プラットフォームです。

今後も「政治山」が発信する情報が市民と政治の距離を縮め、地方自治や政治などへの関心や参加意欲を高めるきっかけとなることを目指した活動を展開してまいります。

なお、「政治山」は、「スパイラル®」を用いて開発、運用しております。

URL：<http://seijiyama.jp/>

報道関係者様お問合せ先

株式会社パイプドビッツ (http://www.pi-pe.co.jp/)
社長室 広報担当：立花
TEL：03-5575-6601 FAX：03-5575-6677
E-mail：pr@pi-pe.co.jp

※記載された社名や製品名は各社の登録商標または標章です。